

マールボロウ市 350 年記念式典に 市長、教育長、議長が参加します

あきる野市と国際姉妹都市を締結している米国マサチューセッツ州・マールボロウ市で 9月6日に行われる市制350周年記念式典に招待を受け、あきる野市から臼井市長、宮林教育長、市倉市議会議長が参加することになりました。

マールボロウ市と なぜ国際姉妹都市？

マールボロウ市は、アメリカ合衆国北東部、大西洋岸に位置するマサチューセッツ州にあります。ボストン郊外にあり面積57.5平方kmの市です。かつては靴の製造やりんごの生産がされていました。現在は世界有数のコンピュータ、ハイテク関連企業の研究施設や工場が立地しています。

秋川市当時の1993年、国際化の進展が進む中で国際姉妹都市提携の検討がされました。当時、秋川市は菅生地区の山を5つにわけインダストリアルパーク、テクノヒルズ構想をつくり、S2地区(万寿峠トンネル手前)に日本デックというコンピュータ企業が進出してきました。その企業の本社がマサチューセッツ州にあったことから、姉妹都市としてマールボロウ市を紹介され、中学生の派遣がはじまりました。

1998年11月3日、マールボロウ市長と中学生派遣団が来日し、その歓迎会で正式に姉妹都市提携の共同宣言をしました。その後、友好訪問団を派遣しあい、ホームステイによる家族的交流へと発展しています。

一方、ハイテク不況により日本デックは撤退、(株)コンパックが継承、その後日本ヒューレットパカードが引き継ぎましたがいずれも撤退し、今は学校法人東海大学菅生が買い取り「学びの城」となっています。

国際平和友好都市へ

締結前に日本共産党市議団は、平和・歴史・文化などよく精査してから国際姉妹都市を締結すべきで、日本デックという企業からの紹介のみですすめるべきでないという見解を公表しています。

たとえば、戸倉小学校に現存する青い目の人形は、太平洋戦争前にアメリカ合衆国から日本の子ども達に友好のしるしとしてプレゼントされたもののひとつです。戦争が始まるとその多くは軍国主義のもとで、敵国の人形として虐待され焼かれてしまいました。しかし戸倉小学校では密かに隠し保存していました。合併後、日本共産党市議団は、この青い目の人形を贈ってくれた地方の自治体とこそ、姉妹都市を結ぶべきと提案してきました。

日本共産党 jcp-akiruno.com/
あきる野市議団ニュース

●172号●2010・8・8●Tel・Fax 558-1134

日本共産党あきる野市議団は以上の見解を公表しました。市民のみなさんの御意見をお聞かせください。

予算は最小の経費で

私たちは最小の経費で行うべきと提案していました。

6月議会で、副市長から、飛行機もエコノミークラスを使用し、人数はスタッフを含め5人で約253万円。「最小の経費」で予算化したと説明がされ、私たちは、提案が反映されたと考え、予算には賛成しました。

第3回(9月)定例市議会の日程

市長、教育長、議長が9月3日から8日まで記念式典に参加出張のため、次のような議会日程になっています

一般質問提出 8月18日(水) 19日(木)
請願・陳情締め切り 8月20日(金)

8月30日(月) 諸報告 一般質問
31日(火) 一般質問
9月 1日(水) 一般質問
2日(木) 議案審議
10日(金) 総務委員会
環境建設委員会 ※
13日(月) 福祉文教委員会
15日(水) 決算特別委員会
16日(木) 決算特別委員会
22日(水) 委員長報告 討論 追加議案審議

※環境建設委員会のみ午後1時半より開催。
他は午前9時半より開催。

市政問題懇談会を開催します

8月14日(土) 午後2時～4時半

ルピア3階 産業情報室

市民のみなさんの声をお聞かせください。日本共産党あきる野市議団の3人が参加します。お気軽にご参加ください。

日本共産党市議団主催の

——法律相談——

8月26日(木) 午後1時半～3時

予約制です。市議団までご連絡ください。